

協賛企業からの要望と学連としての対応について

2026.5.11 理事会（広報渉外部）

学連の財政は、2025 年度決算ベースで、全体で年間約 2000 万円、そのうち主催する 4 大会で同約 1500 万円の規模であるが、そのうち、企業からの協賛では 413 万円でたいへん大きな規模を占めており、運営において欠くべからざる存在となっている。

昨今、加盟チーム数の減少が重い課題となっているが、一方、企業からの協賛は、社会的な景気、特に人手不足を背景に、企業協賛の申し込みが増えており、加盟チームの学生との接点を直接、間接に持つことを期待する声も強まっている。

当然のことながら、協賛する側も当学連の取り組みへの賛同を前提としつつも、一定の効果やメリットを期待されることから、学連としてもその意向を受け止めた対応に工夫が必要である。

過去に会社紹介ブースを特設的に設けたことがあるが、職業安定法や有料職業紹介ルールとの関係など、留意しなければならない点もある。また人材紹介だけではなく、協賛企業の製品(特にバスケットボール関係の用具、衣類など)の宣伝・販促効果を期待する向きも大きく、協賛企業のニーズが多様である点も留意しなければならない。

そこで、次の取り組みを行うこととする。

1. 協賛企業一覧を各チームの責任者と主務に配布する

加盟チームに対して学連に協賛していただいている企業を知っていただくことが重要であることから、一覧表を作成して配布し、各チームの自主的な取り組みの参考としていただくこととする。企業名、企業紹介(100 字程度)、担当者連絡先を記した一覧表を作成する。

2. 協賛企業から各チームへのアプローチ

- 加盟チームに直接アプローチしていただく場合は、部長又は監督などスタッフ経由とする。各チームでの取り扱いは、チームの方針に一任する。
- 当連盟広報渉外部長が、当連盟として情報提供しても問題ないと判断したものかつ、協賛額 **¥50,000 円** 以上のものは、公式 LINE またはチームへのメールにて「協賛企業様からのご案内」であることを明記して情報提供のみを行う。
- イベント、商品紹介などのチラシ配布は、以下の対応による。
 - ① 当連盟広報渉外部長が、当連盟事業の目的に照らして全チームに情報提供することが望ましいと判断したものかつ、協賛額 **¥150,000 円** 以上のものは、専務理事の決裁を経て、大会代表者会議、主務ガイダンス、理事会など、会議体に出向いて紹介する事を可能とする。
 - ② 当連盟広報渉外部長が、当連盟事業の目的に照らして全チームに情報提供することが望ましいと判断したものかつ、協賛額 **¥100,000 円** 以上のものは、A4 サイズ 1 枚のチラシ

の配信(配布)を可能とする。

【対象企業】

¥150,000 円以上:ミズノ株式会社/三恵海運株式会社/株式会社オンザコート/株式会社城山ホールディングス/HOS 株式会社

¥100,000 円以上:株式会社ヤング商事/株式会社ヤングリゾート/トヨタ紡織株式会社/株式会社滋賀銀行/特定非営利活動法人アストライア/株式会社アクアテック/クライムファクトリー株式会社/有限会社三橋商店

¥50,000 円以上:株式会社ジールコミュニケーションズ/株式会社トランキロ/株式会社トラジャルコネクト/株式会社ラリード/大阪体育大学/名鉄観光サービス株式会社

物品提供:株式会社モルテン/株式会社バスケプラス

3. 今後に向けて

初めてのルール化であり、今後は毎年度末の協賛企業訪問において出される意見などを踏まえて、より適切なルールへの変更していくことを想定する。

(以上)